

腎泌尿器外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

関西医科大学附属病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 副腎腫瘍の病態解析

《研究機関名》 関西医科大学附属病院、関西医科大学総合医療センター

《研究責任者》 関西医科大学 腎泌尿器外科 滝澤奈恵

《研究の目的》

副腎腫瘍は稀な疾患であり、その病気のしくみはよくわかっていません。研究の目的は、副腎腫瘍の試料を収集し、副腎から出る各種ホルモンの産生に関係する酵素の発現や遺伝子の発現を確認し、病態を解明していくことにあります。また、ホルモンを過剰に産生している部位に関しては、後天性の遺伝性が無い遺伝子の異常（体細胞変異といいます）も調べます。この研究は、アルドステロンとコルチゾルの産生異常が起こす病気の診断や原因解明にとっても役に立つようになると考えています。

《研究の方法》

●対象となる患者さん

1. 附属病院で副腎腫瘍摘出術を施行され、副腎腫瘍の確定診断を受けた症例（副腎外褐色細胞腫と診断された患者さんを含む）
2. 本研究の参加に関して同意が得られた患者さん
3. 診断に必要な標本以外に十分に手術材料が得られた症例

●利用する試料・情報の種類

情報：診断名、年齢、性別、主訴、既往歴、現病歴、現症、家族歴、服薬歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理組織所見）、治療経過、予後

試料：摘出した副腎腫瘍のうち病理診断に不要な組織（附属病院だけでなく、過去に総合医療センターでも手術を受けている場合は、総合医療センターで保管している病理組織検体も使用することがあります）

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《個人情報について》

研究に利用する情報は、患者 ID や氏名、住所など、患者さん個人を特定できる個人情報は、誰のものか一見して特定できないように匿名化します。匿名化にあたっては、対応表を作成しますが、対応表は管理責任者（木下秀文病院教授）の下で管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

患者さんからご自身の情報開示等の請求は個々に対応いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

大阪府枚方市新町 2 - 3 - 1 関西医科大学 腎泌尿器外科 担当医師 滝澤奈恵
電話 072-804-0101 FAX 072-804-0131